

コロナで **家** を失った。これからどうしよう…

今、私たちができること。考えてみませんか。



シンポジウム

コロナ禍における居住支援 @ZOOM

～つながり続ける支援の輪のために～

2021年

6月5日 土

13:00～17:00

(タイムスケジュール詳細は後日メールで連絡します)

参加料 / 無 料

開催方法/ ZOOMウェビナーにて配信

申込方法/

QRコードからエントリーいただくか
sabumi1023.office@gmail.com へ
ご連絡ください

申込〆切/ **5月28日(金)〆切**



内容/

①基調講演「コロナ禍における生活困窮者支援の現場から」
一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事 稲葉 剛 氏

②取材報告 鹿児島県青年司法書士会

③パネルディスカッション

コーディネーター/鹿児島県青年司法書士会 中山昇三郎

パネリスト/一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事 稲葉剛

始良市社会福祉協議会 丸野光俊

鹿児島ゆくさの会 深水浩一

ひふみよ株式会社 代表取締役 高木幸一郎

NPO法人やどかりサポート鹿児島 理事長 芝田淳

(基調講演) 稲葉 剛 氏

一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事
1969年広島市生まれ。大学在学中から東京・新宿を中心に路上生活者支援活動に取り組む。一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事、認定NPO法人ビッグイシュー基金共同代表、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科客員教授、住まいの貧困に取り組むネットワーク世話人、生活保護問題対策全国会議幹事、いのちのとりで裁判全国アクション共同代表、ホームレス問題の授業づくり全国ネット理事、一般社団法人自由と生存の家理事。著書に『閉ざされた扉をこじ開ける～排除と貧困に抗うソーシャルアクション』（朝日新書・2020年）など他多数。

■主催：NPO法人やどかりサポート鹿児島 ■協力：鹿児島県青年司法書士会